

令和3年10月10日執行 鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

鶴岡の未来

きりひらこう

あなたの一票で

(鶴岡第三中学校3年)
(太田愛子さんの作品)

投票日

10月10日(日)

投票時間

午前7時から午後8時までです。

(小堅、中川代、朝日及び温海地域は午後7時まで)

選挙公報

「地域共生社会」の実現

地域住民が支え合い、共に創っていく社会

4つの柱

- 共生の鶴岡** 一人ひとりが自立して共に支え合い 福祉でまちづくり
- 安心の鶴岡** 医療体制を整備し健康寿命を延ばし 安心のまちづくり
- 学びの鶴岡** 子どもから大人まで誰でもいつでも 学びでまちづくり
- 元気な鶴岡** 豊かな自然を活かし地域経済が 元気なまちづくり

5期18年の主な実績	プロフィール
副議長 議会運営委員長 会派 新政クラブ副団長 総務常任委員長 市民生活常任委員長	市役所正面 屋根取付 決定 柳橋架替工事 決定 七日町通り道路改良 子育て推進課 設置 身体障害者職員 採用
	昭和25〔1950〕(興)年生 新潟医療福祉大学院 博士課程在学中 東北公益文科大学院 修士課程修了 佛敎大学 社会福祉学科 卒業 NHK青年の主張全国コンクール出場



● 社会福祉士 ● 精神保健福祉士 ● 介護福祉士

佐藤ひろしげ

誰一人取り残さない 鶴岡へ

対話の市政の前進！ あなたの声を市政に

コロナ禍で外食産業の消費が落ち込み、米の概算金が下落しています。飲食店や中小企業など、市民の暮らしに影響を与えています。コロナ禍で傷ついた経済をいかに再生するか、又、アフターコロナの社会づくりが大きな課題です。

市民の声を基に、新たな政策を作ることに尽力します。

● 持続可能な鶴岡を目指す8項目

- 1) コロナ禍の経済対策（米価下落対策、飲食店等や生活困窮者の支援）
- 2) 心が通う福祉・医療・介護（介護現場の声を市政に）
- 3) 子育て支援を充実（学校給食費の無償化）
- 4) 「想定外をつくらない」行政と地域の防災対策（段ボールベッド導入は実現）
- 5) 「祈り」と「食」を活かした国際観光（=感幸）、農林水産業、地域産業を推進
- 6) 市民の声を活かした、市民の力を育む新図書館の建設
- 7) 地下水資源を次世代へ。保全と利活用 水道水質の改善
- 8) 自然保護、自然エネルギー政策、省エネ政策を前進

草島進一プロフィール

1965年鶴岡市鳥居町生まれ/五小卒/二中卒/鶴岡南高卒/明治大学農学部卒/雑誌編集者の後、95年阪神淡路大震災直後より3年間救援活動「神戸元氣村」副代表/99年より3期10年鶴岡市議会議員/2011年より1期4年山形県議会議員/デイサービス「ハビビ伊勢原」介護員・管理者・生活相談員として2年勤務/2017年より鶴岡市議会議員/羽黒山伏3度位 山伏名「進佑」/防災士



無所属 信念と行動力
草島進一
くさ しま しん いち

6期22年の実績を活かしさらに挑戦します

誰もが幸せを感じられる**「幸福社会」の実現に挑戦!!**

お互いが「つながり」「支えあふ」社会基盤を構築し、誰一人取り残されない「幸福社会」を目指します!

- ◆「重層的支援体制」を整備し、複雑多様化した課題の解決を目指します
- ◆マイナンバーの活用や行政・教育・医療などのデジタル化を推進します。
- ◆歩いて暮らせる街づくりを推進し「健康都市」の構築を図ります

「魅力あふれる鶴岡」への挑戦!!

子育て・教育環境の充実への挑戦!!

安心・安全な街づくりへの挑戦!!

豊かな自然や温泉、三つの日本遺産を活かし地域活性化を目指します!

- ◆仕事と人の流れの創出を図るため各種施設の開設と施策を推進します
- ◆国内唯一「食文化推進都市」として食文化・農業・食産業の振興を!
- ◆慶應先端研を中核としたベンチャー企業の支援充実を図ります。

子どもたちの未来が「生れ育った環境に左右されない」「教育のための社会」づくりを!

- ◆教育環境の課題を地域ぐるみで解決するため「コミュニティスクール」を市内全校に拡大します
- ◆保育従事者の職場環境・待遇改善を図ります
- ◆教育機会均等を図るため「無科学習支援」の拡充を図ります

高齢化・顕在化している近年の災害に「より強力な防災・減災」に取り組めます!

- ◆大規模災害を防ぐため、河川流域の関係者で取組む「流域治水」を推進!
- ◆「防災減災体制」の拡充を図ります
- ◆ボランティア支援体制の強化を!
- ◆女性の視点を活かした防災体制の構築を図ります

避難所におけるコロナ対策と女性職員の配置

- ◆土砂災害・内水氾濫対策の推進
- ◆空き家対策の推進
- ◆街灯のLED化を実現

～これまでの主な活動と実績～

人口減少対策

- ・ワーケーションの推進
- ・小さな拠点の拡充
- ・遠隔診療(オンライン診療)の拡充
- ・人口減少・地域活性化対策 徳部委員会の設置

福祉共生

- ・認知症、ひきこもり対策の推進
- ・「生活の貧困」対策の推進
- ・マイナンバーカードの普及
- ・農業と福祉の連携の推進

教育

- ・コミュニティスクールの導入
- ・スクールソーシャルワーカーの配置
- ・通学路の安全対策の推進
- ・外国人留学生の住宅支援

防災

- ◆昭和34年2月15日生まれ(62歳)
- ◆昭和46年3月 朝陽第三小学校卒業
- ◆昭和49年3月 鶴岡第一中学校卒業
- ◆昭和52年3月 県立鶴岡南高校卒業
- ◆昭和59年3月 東京理科大学理学部卒業
- ◆昭和60年 山添郵便局勤務
- ◆平成11年1月 鶴岡市議会議員初当選(6期)
- ◆現在、鶴岡市議会公明党代表を務める



公明党公認

富樫まさひろ

「豊かなふるさと」「住みたいまち」の創造にむけて

コロナ禍で影響を受けた事業者の支援については引き続き必要な支援を行うとともに、アフターコロナを見据え、ハイオク食、観光などによる産業振興と雇用の確保につなげる施策を提案します。地元回帰による雇用の確保を目的に提案し、実現した「奨学金返済支援制度」については、実効性のある使いやすい制度となるよう引き続き制度の周知や運用について注視していきます。観光については日本遺産を生かした観光振興の推進、令和6年度に向けリニューアルを計画している加茂水族館の支援、温泉地の観光まちづくりにつながるような「入湯税」の活用を引き続き提案・提案します。市から提案のあった中小企業振興条例については、事業者の声を傾け、スロガンの条例に留まらない、小規模事業者支援・地域内経済循環の促進等を目的とした実効性を伴った条例となるよう提案してまいります。

日本海沿岸自動車道の整備促進、羽越線の高速化、区内空港滑走路延伸などについて各団体とともに推進し、産業・観光の振興や災害時の交通手段確保などにつなげます。

引き続き、基礎学力の向上、区内論語を通じた道徳教育の推進、鶴岡市子ども読書活動推進計画の着実な遂行による読書のまち形成推進などに力を入れるとともに令和6年度に開校予定の中高一貫校については鶴岡らしい人材育成につながるよう注視していきます。また少子化が進行する中、子育て世代のニーズを拾い、子育てしやすい環境の整備に向け具体的な施策を提案してまいります。

令和元年10月に取得した「防災士」の資格を生かし、鶴岡市の防災計画について多角的な視野でチェックを行い、「地区防災計画」の策定を推進することなどにより、災害に強いまちづくりを進め、市民が安心安全に暮らせるようにします。

「自助・共助・公助」の考え方を大切にし、行政にまかせるばかりでなく住民が各地域で自治を行いやすいような仕組みづくりの構築などにより、住み慣れた地域に安心して住み続けられるようになります。

略歴
●鶴岡市立加茂小学校卒業 ●鶴岡市立加茂中学校卒業 ●山形県立鶴岡南高等学校卒業 ●一橋大学経済学部卒業
●昭和62年4月 ANA入社 本社経理部・大阪空港支店勤務 ●平成11年7月 鶴岡市サービス商会入社(現在:代表取締役)
●平成25年10月 鶴岡市議会議員初当選 ●令和元年10月～ 議会運営委員会 委員長 ●新政クラブ 副団長



鶴岡市加茂字清水平2-8-1 ●昭和40年2月16日生まれ(56歳)
尾形まさひろ

情熱・行動力・実現力

☆国・県との連携強化

- 1 農業・産業の活性化
 - ◆鳥獣害の対策を強化
 - ◆小区画の未利用農地の活用(新たな特産品の推進)
 - ◆特定地域づくり事業協同組合制度の推進(移住・定住・雇用の促進)
 - ◆地域をけん引する人材の育成
 - 2 村・街づくり
 - ◆少人数特認校の推進
 - ◆災害対策を強化、地域防災力向上
 - ◆子育て支援の拡充と福祉の充実
 - 3 公正・公平な行政運営に取り組みます
- ★皆様の声を聴かせてください。



阿部ひろし

阿部ひろし

(58歳)

いのちを守り、暮らしを守り、地域を守る

一人一人の声を市政に!

- 1 コロナ禍の克服と経済再生
 - 感染拡大の防止 ●円滑なワクチン接種 ●支援策の強化
- 2 いのちを守る防災力の強化
 - 河川の改修促進 ●避難誘導対策の強化 ●災害弱者への支援体制の確立
 - 消防団員確保の支援策強化
- 3 安心して暮らせるまちづくり
 - デマンド交通の充実 ●地域の活性化 ●鶴岡産農林水産物の消費拡大
- 4 女性と子どもが元気に輝くまちづくり
 - 男女格差の是正 ●予防接種の負担軽減

現場主義をモットーに皆さまと語り、心に寄り添った政策を実現します。希望輝く鶴岡のために全力で取り組んで参ります。

くろい浩之プロフィール

昭和40年2月26日生まれ
昭和63年3月 専修大学経済学部卒業
昭和63年4月～平成29年3月 藤島町役場～鶴岡市役所
平成29年10月～ 鶴岡市議会議員に初当選

- 元鶴岡市立藤島小学校PTA会長 ●防災士 ●鶴岡市地域防災アドバイザー
- 公明党農林水産局次長 ●公明党鶴岡支部副支部長



鶴岡市藤島字西川原38
くろい浩之
ひろし
56才 公明党公認

この選挙公報は、鶴岡市選挙公報発行に関する条例に基づき、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和3年10月10日執行

鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

住み良い鶴岡・発信できる鶴岡を目指して 笑顔で暮らせる地域づくり

【産業プロジェクト】

つなぐ、そだてる

- 後継者不足問題、人手不足緩和
- コロナ禍、自然災害への迅速な対応
- 垣根を超えた業種間の取組

【子育て・教育】

のびる、そだつ

- ひとりひとりしっかり育てる
- 時代に促した健康面への対応
- 子供を産み育てられる環境づくり

【地域プロジェクト】

いきいき、くらす

- 取り残されない地域づくり
- 地域の持つ多様な文化、伝統を守り伝える

【食・インバウンド】

つたえる、いかす

- 食文化の継承と発信
- 観光協会の活用
- 子供たちに伝える食育



風通しの良い 議会運営を

わたしたちの暮らしに関わる政治。わかりやすく、細やかに情報を共有し、鶴岡市政と私たち市民との壁を越える架け橋となります。

プロフィール 現在、夫、息子と大山木七町在住

1970(昭和45)年、福島県双葉郡生まれ。鶴岡市立鶴岡中学校、福島県立磐城女子高等学校を卒業。東京外国語専門学校英会話科を卒業後、海外ツアーを扱う旅行会社に勤務。結婚後、2004年より夫の故郷、鶴岡へ。農業を手伝いながら英会話講師を務める。2007年よりECCにしよう教室を開講。通訳業務や小学校の英語を使った「ふるさと学習」にも携わる。令和2年学習指導員として西郷小に勤務。



佐藤 まり

鶴岡の人と暮らしをしっかりと支えます

全力 投球 コロナ克服 鶴岡再興

- ①アフターコロナを見据えたまちづくり
- ②地域特性を生かしたコンパクトシティの再構築
- ③高速交通網の整備促進
- ④商工業の振興
- ⑤スポーツ振興
- ⑥農業振興
- ⑦地域コミュニティの再構築

プロフィール

昭和41年4月14日 鶴岡市本町二丁目生まれ
昭和54年3月 鶴岡市立朝陽第一小学校 卒業
昭和57年3月 鶴岡市立鶴岡第三中学校 卒業
昭和60年3月 山形県立鶴岡南高等学校 卒業
平成元年3月 立教大学法学部法学科 卒業
平成25年10月 鶴岡市議会議員 当選 (現在2期目)

勤務歴

株式会社三和銀行 (現 三菱UFJ銀行) 勤務
有限会社昭和堂 代表取締役
鶴岡商工会議所 専務理事

所属

新政クラブ 会長
予算特別委員会 委員長
産業建設常任委員会 委員長

その他

鶴岡地区野球連盟 常任理事
田川地区ソフトボール協会 副会長
学校法人鶴岡城南学園 顧問
鶴岡東高等学校 学校評議員
山形県立鶴岡北高等学校 学校評議員

公職経歴

鶴岡青年会議所理事
日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会会長
山形県労働委員会使用者委員
山形県行政コストチェック委員会委員
鶴岡東高等学校PTA会長
山形県立鶴岡中央高等学校学校評議員・学校関係者評価委員
鶴岡市行政改革推進委員会委員
鶴岡市下水道使用料等審議会委員
鶴岡市景観審議会委員

すがわら一浩のホームページはこちら

<https://www.s-kaz.com> SEARCH



すがわら 一浩

かすひろ

重点政策

- ★市民の声が届く議会にします!
- ★次世代にツケを回さない財政の健全化を目指します!



こんな鶴岡を目指します

- 食の安全を守る
- 憲法を暮らしに生かす
- 自然環境を守り育てる
- 育児・教育で人を育てる
- 農林水産業・地域産業を生かす
- 障がい者・高齢者も生きがいのある
- 合併町村が疲弊ではなく光輝く
- 安心して暮らせる医療環境が整う
- PCR検査が誰でも無料で受けられる

旧朝日村に生れ育ち、鶴岡の豊かな自然に育まれた食文化の発信者として活動。1999年「スローフードジャパン山形c.v」立ち上げメンバー、2016年「食文化映画祭」実行委員長などを歴任。食を通じて「心穏やかに暮らせる社会」「安心して子供を産み育てられる社会」「二次産業の発展」「憲法を暮らしに生かす、平等で平和な社会」を目指す。

市民・地域の声が届く議会へ



遠藤 はつ子

市民派・無所属

最優先! 新型コロナ感染症対策!

●拡大ストップ! ●ダメージある業種への適切な補償! ●スムーズなワクチン接種!

地方の「地域」を元気に!

～地域コミュニティ活性化が特効薬!～

地域コミュニティ組織は鶴岡市に463団体。住民一人ひとりがこの活動に参加し、関与度合いを増やすことで課題の解決方法が見えてくると考えます。国、県、市と連携しながら「地域」から声を上げ、「地域」から動き出し、楽しく安心安全な「地域」、子どもが住み続けたいと思う「地域」を作りたいという想いで活動していきます。

地域コミュニティの活性化で…

- 「関係人口・交流人口・移住」を増やす!
地域資源を生かし魅力発信。移住者獲得を。空家・空き地対策にも。
- 「防犯・防災・助け合い福祉」を強化!
お互いの顔が見える協力関係を構築。災害、防犯、除雪など共助が機能。
- 「子どもが住み続けたいと思う教育・保育」の実現!
子どもたちの体験が住み続けたいと思う原動力。地域と教育・保育機関との連携をより強いものにしていく。子育て世代に多様な選択肢を。
- 「地域資源の活用と地域内での経済循環」を実現!
米、野菜、魚など食文化はもちろんのこと風、木、水のなどの自然エネルギーの活用も。地域内で循環させ地域の利益に。

☆石塚慶プロフィール <https://ishizuka-kei.work/>
三瀬小学校、豊浦中学校、鶴岡南高等学校を経て関西大学経済学部経済学科卒業
平成12年株式会社バンダイ入社 平成23年鶴岡ヘリターン三瀬地区自治会事務局長就任
平成29年鶴岡市議会議員初当選 (広報公聴副委員長/総務常任委員等歴任) 国土交通省官舎体制づくりアドバイザー(H30～) 庄内地区総合型地域スポーツクラブ協議会副会長(R3～)
家族構成:両親・妻・長男(高校3年生)・長女(高校1年生)・次女(小学1年生)



石塚 けい

鶴岡市三瀬字横町91番地

43歳

まち 地域づくりは「人づくり」

先人から受け継いだ誇れる文化・資源・社会を活かし、地域を発展させるためには活力ある有能な人材が必要です。「人づくり」は地域づくりの基本であり、明るい未来を創ります。

3つの重点目標

- ① コロナ禍を乗り越える!
コロナで大きな打撃を受けた中小企業者への支援を市当局へ強く提言していきます。
- ② 恵みをもたらす高速道路に!
日道道の全線開通は人や物の流れを大きく変革します。鼠ヶ関に移転予定の道の駅が、地域経済を潤す新たな拠点となるよう進めていきます。
- ③ 水産業と林業を成長産業に!
水産業については効果的な栽培漁業を、林業においては路網整備を強く提言していきます。



五十嵐 かずひこ

くらしをまもる 命をまもる

憲法9条は世界に誇る日本の宝

お約束

- 小中学校の学校給食費の無償化を
- 子どもの医療費を高校卒業まで無料に
- 国保税の5千円引き下げ
- 介護保険料、利用料の負担軽減
- 新型コロナ 医療・検査体制の充実 万全な補償を

みなさんと力を合わせて実現しました

- 国保税一人1万円引き下げ ●小中学校へエアコン設置
- 第三子から学校給食費が無料、保育園の副食が無料に
- PCRサポートセンター設置
- 奨学金返還支援制度の創設



【略歴】●1962年酒田市生まれ。県立酒田工業高校、立正大卒業。生活協同組合共立社勤務、同労組書記長など歴任。●好きな映画:七人の侍、好きな音楽:ビートルズ、山下達郎。●市議会議員1期目。●家族妻、長男と次男



山田 まもる

日本共産党

令和3年10月10日執行

鶴岡市議会議員選挙

選挙公報



国民民主党公認

小野よしお

鶴岡市添川字湯ノ沢5甲

批判より提言・試案より実践

- 一、市行財政基盤の確立を目指す
大型事業終焉後、厳しい財政運営をせまられます。正常な財政の基盤を確立しなければ、将来の世代に汚点を残します。
- 二、農工商従事者所得安定基盤の確立を目指す
働く世代の所得安定を図らなければ、人口定住、人材定着もなし。所得の安定、労働環境整備を図らなければならぬ。
- 三、長寿社会生活環境の充実を目指す
人口の30%を占める現代、福祉の充実、高齢者に優しいまちづくりを、率先取り組みなければならぬ。
- 四、南庄内医療圏の充実を目指す
基幹庄内病院の医師不足の解消を大前提とし、安心安全な医療体制の基盤づくりが重要。併せて広域医療協力が必要。
- 五、地域格差と過疎化の是正を目指す。
生涯安心して暮らせる地域づくりを目指すことが肝要です。



暮らし優先の市政と魅力あるまちづくり

工藤博

はじめに取り組みたい課題

- 文化施設やスポーツ施設で、ひとり演奏会や職場レクリエーションなど市民が気軽に楽しめる、無料開放日などの設定を要望します。
- 街並みや景観スポットを整備し、写真や動画などが楽しめるまちづくりに取り組みます。
- 市民も楽しめる「つるおか謎解き観光マップ」の作成により、地域の歴史や文化を観光資源として全国に情報を発信します。
- こどもたちの成長や身体づくりに欠かせない学校給食の充実と、市民の健康維持につながる食育活動を推進します。
- 市民の生活を支える医療、福祉、介護の充実と連携を図ります。
- 市が連携している事業内容を把握し、市民の暮らしに役立てることが出来る事業であるのか、費用対効果を含めて見直します。

工藤博のプロフィール

- 鶴岡市大山に生まれる
- 昭和35年8月4日、獅子座
- 血液AB型
- 学歴
榊原西小学校、上郷小学校、羽黒第二小学校(卒)
福栄中学校、立川中学校、鶴岡第三中学校(卒)
鶴岡工業高等学校(卒)
(親の勤務により転校)
- 鶴岡市役所での職歴
学校給食センター(調理士)
朝陽第四・三小学校(学校技能士)
スポーツ課(施設担当)
農山漁村振興課(林務担当)
朝日庁舎産業建設課(農山村振興)
- 労働組合の役歴
鶴岡市職員労働組合役員
(書記長、執行委員長など)
自治労中央本部全国学校給食部会(事務局長)
連合山形鶴岡田川地域協議会(議長)



足もとを見つめ、未来を創る

本間しんべえ

鶴岡市山五十川甲571番地
TEL 0235-451216

「みんなで創ろう! 希望の持てる未来を!」 「一人一人の幸せのためのまちづくり」しっかり取り組みます!

本間 新兵衛
プロフィール
・昭和32年1月21日(64才)
・昭和50年 鶴岡南高等学校卒業
・昭和54年 中央大学理工学部
管理工学科卒業
・昭和54年 山形カンオ勤務
・昭和61年 本間建設勤務
・平成17年 鶴岡市議会議員
(主な職歴)
・山形県PTA連合会副会長
・湯浅町総合計画審議員
・建設業協会鶴岡支部青年部長
・鶴岡東高等学校PTA会長
・保護司(現在) など
(鶴岡市議会)
・市民文芸常任委員長
・産業建設常任委員長
・高速交通等対策特別委員会委員長
・総合計画審議員
・副議長、議長 など
私の信条:「誠心 誠意」



- しんべえは、初心を忘れず『6つの政策』をみなさまと一緒に進めます。
- ① 地域特性を活かした農林水産業を展開します!
 - ② 産業振興で若者の定住、雇用の場を創ります!
 - ③ 安心して暮らせる地域にします!
 - ④ 鶴岡の学びを充実させます!
 - ⑤ 安全な社会基盤を整備します!
 - ⑥ 効率的な行政、開かれた議会を進めます!

誠実に取り組みます!

佐藤ひさき プロフィール
大泉小・鶴岡第一中学校・鶴岡工業高等学校建築科 卒業
平成6年3月 東北学院大学卒業
同年4月 鶴岡市役所採用。(農林水産行政に9年間、建設行政に約11年間の勤務を経て、平成25年6月に退職。)
平成25年 鶴岡市議会議員 当選(2期)



佐藤ひさき

昭和46年7月生まれ(50才)
鶴岡市大泉出身

ストップ! 人口減少

- すべての方々へ
●働く場の提供・確保 ●働く人の待遇改善 ●出産・育児環境の整備

振興! 農林水産業

- 食文化創造都市鶴岡を世界へ発信 ●農産物の高付加価値化・ブランド化
- 後継者の育成

充実! 医療体制

- 感染症に対する検査体制の拡充 ●治療が必要なすべての住民に医療の提供
- スポーツを通じて健康社会の構築 ●看護職員確保と労働環境整備

前進! 安全・安心なまちづくり

- 災害に強いまちづくり ●きめ細かな除雪 ●安全な通学路の確保
- 地域住民と行政との連携

実績紹介

●上郷保育園バス購入、湯田川地区・白山地区へ消防車導入 ●鶴岡第一中学校の駐車場整備(舗装)を実施 ●六小学区の通学路へ防犯灯を整備 ●新地区の通学路整備(舗装)を実施 ●上郷地区の農業用水の河川整備(支障木の伐採) ●大泉小学校前歩道の改修 ●県内最大級となる屋内多目的運動施設(通称だだちゃアリーナ)を大山工業団地内(山田)へ整備中(令和3年11月完成 12月オープン予定)

市民の声が政治を変える!

新たな風をみんなとともに

つるおか未来創生

- 観光振興と産業振興による地域の活性化
- 農林水産業の発展
- 地域の医療と福祉の充実
- 文化芸術・教育・スポーツ振興による人づくりの推進
- 災害に強い街づくりの推進
- 交通網の整備促進

佐藤友哉 プロフィール

- 1960年(昭和35年) 鶴岡市生まれ
- 朝陽第三小学校卒業 ●鶴岡第一中学校卒業 ●鶴岡南高等学校卒業 ●新潟大学法学部卒業
- 1985年(昭和60年) 庄内経済連(現全農山形県本部)に入会
- 2021年(令和3年) 全農山形県本部を定年退職
- 第三学区コミュニティ協議会評議員



佐藤ともや

鶴岡市若葉町23番18号
(61歳)

みんなで創ろう 活力ある鶴岡を

- ① 人口減少に歯止めをかけるために
若者の地元就職と地元回帰がキーワード。奨学金支援制度「エール」の活用、企業と連携し、地元で活躍出来る環境を整えます。
- ② 新規就農者の確保のために
農業に興味はあるが、どう始めたらよいか分からない。農業は儲からないのでは?などの疑問に対し、地域内から新規就農者の掘り起こしに成功した事例にない、就農に向けた相談体制を強化します。
- ③ 観光振興で鶴岡を元気に
ワクチン接種の進行により、人流が戻ることを期待し、3つの日本遺産をフル活用し、元気な鶴岡をめざします。
- ④ 子育て世帯に選ばれるために
9月から0~2歳児の保育料が無償化されます。保育の向上のために保育士の処遇改善と保育環境の整備に全力で取り組みます。
- ⑤ シニア世代に優しいデジタル化のために
使えば便利なデジタルに親しむため、サポート体制を強化します。

《私の政治信条》
為せば成る、為さねば成らぬ何事も!!
今まで、この格言を胸に刻み真摯に政治活動を行ってきました。初志貫徹、地域の課題解決・市の発展に全力で取り組みます。



本間しんいち

〔経歴〕鶴岡南高卒、宮城県農業短大卒、
予算特別委員長、議会改革特別委員長、産業建設常任委員長歴任、
見六或子改組合議会副議長

この選挙公報は、鶴岡市選挙公報発行に関する条例に基づき、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

令和3年10月10日執行

鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

旧町村の皆さんの思いを しっかり発言します



加藤こういち

日本共産党

加藤こういちのお約束

- 国保税の5千円引き下げ。
- 介護保険の負担軽減。
- 子どもの医療費を高校卒業まで無料に。
- 学校給食費の無償化を。
- 旧町村の権限と予算の拡充を。

新型コロナウイルス 国・県・市に緊急に求めます

みなさんと一緒に実現

- ◎ 国保税を一人平均一万円引き下げ。
- ◎ 第3子からの学校給食費と保育所副食費が無料に。
- ◎ PCRサポートセンター設置。
- ◎ 新規就農者支援制度、親元就農者への補助実施。

【略歴】昭和28年、旧藤島町宝徳生まれ。庄内農業高校卒、茨城県の鯉沼学園卒業、就農。平成7年藤島町議に当選、町議3期。平成21年鶴岡市議に当選。3期目。市議会厚生常任委員長。医療生協やまがた理事。



しづや耕一

こういち

まずは、新型コロナウイルス感染症対策
そして経済再生!!
元気の出るまちづくり!!

【行動力・実行力で議員使命果たします】

- 政策提言・行政チェックを発揮し、市民の夢と希望！期待に応えます
- 一、元気の出る夢と誇りのもてる活力ある鶴岡づくり
 - 四百億円農業振興・農林水産活性化 ○ 水産資源による地域振興 ○ 商工業振興と雇用創出 ○ 先端研による地方創生 ○ 観光・食文化・日本遺産 その他交流人口
 - 二、市民にやさしい思いやり安心・安全の鶴岡づくり
 - 健康長寿・福祉の充実 ○ 産み・子育てしやすい支援の充実 ○ 高齢者への思いやり ○ 庄内病院運営強化 ○ 災害のない住みやすい環境整備
 - 三、市民が一体感もてる「コミュニティ」・連帯感のある鶴岡づくり
 - 語り合い・ふれあいの「コミュニティ」活動の充実支援 ○ 特色ある地域振興への組織づくり ○ 人づくり ○ 伝統文化の伝承・振興

全力でがんばります!!

21世紀型のひとつづくり・まちづくりを

ひとつづくり

1. 教職員・子ども・保護者の声を市政に反映させます!
変形労働時間制導入に反対し、教職員の多忙化解消、教育条件の整備をすすめます

2. 女性の市政への参画を推進します!
女性の声が市政に生かせる環境づくり、しくみを作っていきます

まちづくり

1. 観光資源を生かした魅力あるまちづくりを推進

2. ICTを活用した観光事業の推進

- 観光地・中山間地のフリーwi-fi化を推進します
- SNSを活用した地域の情報発信の推進をサポートします

Profile

【職歴】
1983年 神奈川県朝光学園中学・高等学校教諭
1984年 山形県公立中学校社会科教諭として採用
勤務校 湯海町立福栄中学校
鶴岡市立鶴岡第二中学校
三川町立三川中学校
朝日村立朝日中学校
藤島町立藤島中学校
鶴岡市立鶴岡第二中学校
鶴岡市立鶴岡第一中学校退職
2020年 一般社団法人
2020年 DEGAM鶴岡ソリューションズ

【学歴】
駒澤大学文学部地理学科卒業
筑波大学大学院教育研究科修了
【受賞歴・寄稿】
2018年度 「東書教育賞」入賞
2020年 「鶴岡タイムス」誌に5回寄稿

学び & ICT
サポーター

なんば純の情報は
ツイッター「なんば純」で検索
ブログ「かわらばん
南波純のおたより」▶



なんば純

鶴岡市上畑町在住(60歳)

おかしいことは変えていこう!

発想を変え、選択を変え、仕組みを変えて、
子どもたちにツケをまわさない
持続可能な未来をめざします。

おかしいとおもうこと、一緒に変えていきましょう!

まずは、**地域からのコロナ対策を。**
改革、必要とされる議会へ。

地域に根ざした産業の発展に努めます。

公共事業の質を変え、持続可能な社会を目指します。

地域密着型の福祉を進めます。

現場と地域の声や想いが、市政に届く仕組みづくりを。
「できない理由」より「実現するための方法」を。

公正・透明・わかりやすい市政で、
将来への夢と誇りを抱ける鶴岡へ。
一緒に、市政・議会を変えていきましょう。



石井きよのり

(44歳)

■石井きよのりHP
www.ishii-kiyonori.org/
■日々の活動報告は
石井きよのりFacebook

飲食店のみなさんと 強固な組織を作りたい!

商品開発 移動販売 イベント開催 百貨店催事

鶴岡市の飲食店を繋ぎ、影響力のある大規模な組織を築き、鶴岡の食文化を守り、より大きく発展させることが出来たらと思っています!
コロナ禍で疲弊した飲食店の下支えとなる支援金や助成金などのサポートだけでなく、商品開発やイベント出店、百貨店催事開催など、あらゆる事をワンチーム鶴岡で高い合う場が必要だと感じています! これからは生き抜く鍵は「全体で高め合い、全体で稼ぐ」これです!

湯田川温泉 40店舗参加!!!
食の都 目指そう! ワンチーム鶴岡
「知りま万博2021」
初開催2700人來場!

YouTubeで「知りま庄内」を2015年に立ち上げ、番組が繋がった仲間達と共に庄内のあらゆる魅力を詰め込んだイベント「知りま万博2021」を湯田川温泉で初開催しました! 來場者2700人と大成功となりました! イベントで出会った素晴らしい仲間と連携して、青森のイベントへ毎月コラボ出店するなど、各々の強みを活かし県外へ販路を拡大させています。そんな素晴らしい仲間達を増やし、鶴岡をもっと元気にしてみます!!!



三浦宗平

みんぺい

若い力で政治を前へ

みんなが元気な鶴岡に

- ◎ 小中学校の学校給食費の無償化
- ◎ 子どもの医療費を高校卒業まで無料化に
- ◎ 新型コロナ医療・検査体制の充実と万全な補償を
- ◎ 中小企業振興条例・公契約条例での中小企業支援
- ◎ 国保税の5千円引き下げ
- ◎ 介護保険料、利用料の負担軽減
- ◎ 農林漁業の振興を ◎ 平和憲法を守り生かす市政

重点政策



長谷川つよしプロフィール

- 1978(昭53)年 家中新町生まれ。朝暁一小・鶴岡三中卒。中学では野球部キャッチャーで毎日白球を追う。
- 1997(平9)年 羽黒高校卒。(株)東北サイエンス勤務。
- 2005(平17)年 日本共産党鶴岡地区委員会勤務。
- 現在 市議会議員1期目、党鶴岡地区副委員長。
- 家族 長女、母 ○ 趣味 写真、鉄道、スポーツ観戦。



長谷川つよし

日本共産党

令和3年10月10日執行

鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

大切に命・くらし・ジェンダー平等

皆川市政の下で実現した主な実績

- 国保税一人平均1万円の引き下げ
- 第3子から学校給食の無償化に
- 荘内看護専門学校の新定員が20名から30名に
- 学童保育指導員へ慰労金支給
- 市の委嘱・任命する各種会議に女性3割を明記

これからの4年間

坂本まさえの主な目標

- コロナ、検査の拡大、医療支援、休業補償を
- 国保税引き下げ、介護保健の負担軽減
- 高校卒業まで子ども医療費無料化を
- 小中の学校給食費無償化を
- 学童保育の施設拡充・指導員の処遇改善を
- ジェンダー平等・管理職の5割を女性に
- 消費税5%に 憲法九条を守る

【プロフィール】1963年生まれ 1995年夫の郷土、鶴岡に
 ●第三学区学童保育指導員●朝陽4小・4中PTA役員●第4学区保健推進委員長等歴任
 ●現在、鶴岡市議会議員1期●医療生協やまがた理事●福生町内会副会長

「185500」 市議二期目に挑戦します。コロナ禍の今こそ、命とくらしが番大切です。多様性を認め、ジェンダー平等の暮らしやすい鶴岡市をつくるために「層努力」していきます。皆さんの一票を坂本まさえにお寄せください。



日本共産党
坂本まさえ

～次代に笑顔をつなげるために～

- ☆ **元気で潤いのある暮らし**
健康で元氣な暮らしと魅力ある文化芸術の推進
- ☆ **安全・安心と持続発展する地域コミュニティ**
地域防災力の向上と一人ひとりが活躍する地域づくり支援
子育て・介護予防における支援施策の展開
- ☆ **農林水産業の発展と産業の活性化**
園芸振興による所得向上施策の展開
産業の活性化による若者の地元定着の促進
- ☆ **教育・スポーツで心身の健全な育成**
子どもの学力体力向上施策の展開
スポーツで二人ひとりが楽しむ場づくりの推進
- ☆ **生活環境の充実**
域内交通網の整備や排水路等の冠水対策の推進

経歴 1953年(昭和28年)生

朝陽第五小学校、第二中学校、庄内農業高等学校卒業後就職。鶴岡市消防事務組合消防士を経て鶴岡市農林水産部、教育委員会社会教育課主幹、中央公民館長、視聴覚センター館長・女性センター館長、納税課長、総務課長兼総務部次長を歴任。
 H28.4～H30.3 道形町町内会長、社会福祉法人道形保育会評議員、第五学区コミュニティ振興会相談役、防災士、伝統文化コーディネーター。



山形県鶴岡市道形町八番四号
佐藤まさよし

「鶴岡に住み、暮らして良かった」と一人ひとりが実感し、笑顔になるまち。そんなまちを目指し、取り組んで参ります。

声を力に行動します。

市民のための政治

私の目指す市議会は、「市民の代表として選ばれた議員が党派を超えて、より良い社会を創るために話し合う場」とすることです。違う党や会派であっても、市民のためになると考えれば賛成する。同じ党や会派であっても市民のためにならないと考えれば反対する。市民の代表として選ばれた議員一人ひとりが様々な観点から意見を出し合い、より良い鶴岡市のために協力して前向きに議論を進めていきます。

庄内はひとつ

祖父 中沢皓太郎、父 中沢ひらくが主張してきた**中核市「庄内」**を実現!

「コロナ災害」から命を守るまちづくり

- ・自粛要請等に対する生活保障の支援継続(中小業者、非正規労働者、フリーランス、学生も対象に)
- ・「コロナ災害」下での複合災害に備える
- ・「グリーン・リカバリー」戦略で持続可能な未来を創る

「気候危機」に対応した住み続けられるまちづくり

- ・防災・減災、避難対策の強化
- ・老朽化した道路や公共施設の整備
- ・省エネルギーの促進、再生可能エネルギーの拡大
- ・生物多様性、森林、海洋等の保全

すべての人が暮らしやすく働きやすいまちづくり

- ・ジェンダー平等社会の推進
- ・予防医療の強化、健康寿命の延伸
- ・子育て費の段階的完全無償化
- ・保育士、介護労働者の労働条件の改善

「鶴岡・庄内」の循環型まちづくり

- ・「食」と「エネルギー」の地産地消
- ・サーキュラー・エコノミー(循環経済)への移行推進
- ・環境負荷の少ない有機農業の促進
- ・農林水産物の6次産業化を推進



なかざわ
中沢みゆき
【プロフィール】
 学歴：朝陽第五小学校、朝陽第二中学校、朝陽北高等学校
 専攻：東北大学文学部卒業
 専攻：INTO-オーストラリア大学留学
 職歴：英語科補助講師として県立高校勤務(朝陽北→酒田東→朝陽南山添校)
 趣味：サイクリング
 特技：整理整頓、羅列リ

コロナを克服！生命輝くまち鶴岡の建設を！

これをやります！

1. **コロナを克服！市民に寄り添い続けます。**
 ・ワクチン接種事業の円滑な実施
 ・市内中小事業者の事業継続支援
 ・コロナの影響で苦しんでいる市民を守る施策の推進、支援情報の発信
2. **人口減少対策！**
 ・地域医療提供体制の再構築
 ・移住、定住対策の推進
 ・交流人口の拡大の推進
 ・心の通う福祉社会の構築、推進
 ・持続可能な農林水産業の振興、推進
 ・食文化創造都市構想の飛躍的発展を支援
 ・新産業の育成支援
3. **次世代を担う人材の育成！**
 ・芸術文化活動の推進
 ・芸術文化活動を支える子育て施策の推進
 ・社会全体で支える子育て施策の推進

あきばゆう 秋葉雄 プロフィール

- 昭和26年2月 鶴岡市に生まれる
- 昭和38年 朝陽第一小学校卒業
- 昭和41年 朝陽第三中学校卒業
- 昭和45年 浦和通信制高校卒業
- 昭和50年 明治大学法学部を卒業
 部内の法律事務所にて3年間勤務
- 昭和53年 27歳で鶴岡にリターン
 自営業(損害保険代理店)
- 平成6年 社会保険労務士を開業
- 平成15年 鶴岡市議会議員に初当選
 公明党庄内総支部長
- 平成24年 公明党山形県本部幹事長

平成15年に初当選させていただいてから、間もなく18年余りが経過いたします。鶴岡市は平成17年に新鶴岡市として再出発し、出羽三山やサムライゆかりのシルク、加茂港を拠点とした北前船寄港地が日本遺産に登録され、北部サイエンスパークの発展などにより地方創生のトップランナーとして全国的にも知られるようになりました。私もこうした市の発展に少しでも力になれたことを誇りに思っています。一方、人口減少や少子高齢化の進展は社会・経済の様々な分野に多大な影響を及ぼし、この対策なくしては将来の存続さえ危ぶまれる状況となっています。議員として、この危機的状況を克服すべく全身全霊で取り組み、これまで育てて頂いた故郷鶴岡にご恩返しをしたいと思います。ご支持、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



市政は「人」鶴岡市議会の良識
秋葉 雄
公明党公認
議も置き去りにしない

親身に優しく、身近な相談相手 コロナ禍だからこそいのち最優先の市政を

- ◎ 国保税の一人平均1万円引き下げ
- ◎ 第三子からの学校給食費と保育所副食費が無料に
- ◎ PCRサポートセンター設置
- ◎ 国対象外の学童保育指導員にコロナ慰労金一人5万円

◆ **「みなさんと一緒に実現」**
 ◆ 医療・検査体制の充実、万全な補償を

◆ **「菅井いわおのお約束」**
 ◆ 地域の要望に耳を傾け、実現にがんばります
 ◆ 国保税引き下げ、介護保険の負担軽減
 ◆ 子どもの医療費は高校卒業まで無料に
 ◆ 小中学校の学校給食費の無償化を
 ◆ 米価下支えと所得補償を
 ◆ 最低賃金の引き上げ、非正規から正規雇用へ

【略歴】昭和43年生まれ。昭和62年鶴岡工業高機械科卒業。
 (株)コンマ製作所に勤務後、農業に従事。鶴岡市農協青年部副部長、農業委員5期15年。
 現在 鶴岡市議2期。鶴岡生活と健康を守る会会長代理。



すがい
菅井いわお
日本共産党

3世代先を見据えて描こう 鶴岡の未来予想図

田中ひろしの「今」をチェック!
<http://www.tanaka-tsuruoka.net>
<https://www.facebook.com/tanaka.tsuruoka>
http://twitter.com/tanaka_hiroshi

1. **地域共生社会に向かって進むまち**
 - 誰一人孤独せず支え合うために、防災と福祉のつながりを
 - 世代・障がい・ジェンダー…多様性を認め合えるまちに
 - 誰もが最期まで自分らしく。医療・介護・福祉の連携を
2. **文化と学び合いで、人と人がつながるまち**
 - 文化、歴史、自然。鶴岡ならではの強みと共有・発信
 - 森林文化や食文化とテクノロジーの共存=SDGs未来都市
 - 「読書のまち」学校間格差、地域間格差を無くそう
3. **子ども・若者・移住者が活躍できるまち**
 - 子どもの人権を守り、家庭・学校ではない「居場所」を
 - 若者が地域での役割を担い、活躍できる仕組みを
 - 移住者も関係人口も参画できる、多様な対話と協働の場を

主な社会活動
 第三学区学童保育所 顧問 / 第三学区コミュニティ協議会 / 社会福祉協議会 相談役 / 家中町町内会 防災部長 / FBページ「みんなで防災 鶴岡三川」管理者 / 松本十郎を顕彰する会 事務局 協力隊を支援するやまがた地球家族の会 事務局 / まちキネの存続と再生を願う会 幹事



子ども笑顔かがやく鶴岡
田中ひろし
市議会議員(3期)・合唱指揮者
 (事務所)家中町13-36
 (電話)三〇〇六八

この選挙公報は、鶴岡市選挙公報発行に関する条例に基づき、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

鶴岡市選挙管理委員会

令和3年10月10日執行 鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

明るい選挙キャラクター 選挙のめいすいくん



本間まさよしの想い

未来を見すえ、開かれた市政に作りあげ、

次代に夢と希望をつなげる鶴岡に

「だれもが」わかりやすい
鶴岡市政にしていきます

「学び」の条件作りをします

「田舎暮らし」を支えます 「観光力」をみがきます

「交通網」を整備します 「地域産業」を伸ばします

帰ってきたい街
思い出したくなる
「ふるさと」をつくる



ほんま 本間まさよし

コロナ禍での市民生活を守る

本間正芳 プロフィール 鶴岡地区サッカー協会 推薦

昭和31年生まれ/昭和55年 早稲田大学教育学部体育学専修卒業/昭和58年
山形県公立学校教諭(小名部小→朝三小→鶴岡市教育委員会→朝二小→黄金
小教頭→大綱小校長→朝日小校長→羽黒二小校長)平成29年 鶴岡市立朝陽第
四小学校 校長で退職/平成29年 鶴岡市議会議員選挙初当選/平成31年 鶴岡
地区サッカー協会副会長 【議会での主な役職】厚生常任委員会副委員長/広報
広聴委員会委員/高速交通等対策特別委員会委員/議会改革特別委員会委員

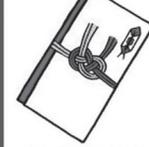
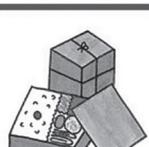
開かれた
鶴岡市政に

みんなで投票。みんなで参加。 あなたの一票大切に



寄附禁止のルールを守って、 明るい選挙を実現しましょう。

政治家が選挙区内の人に、
お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。
違反すると、処罰されます。
また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

 お歳暮やお年賀	 入学祝・卒業祝	 病気見舞い	 秘書等が代理で出席する 場合の結婚祝
 秘書等が代理で出席する 場合の葬式の香典	 葬式の花輪・供花	 落成式・開店祝の花輪	 町内会の集会や旅行などの 催物への寸志や飲食物の差入
 お祭りへの寄附や差入	 地域の運動会やスポーツ大会 への飲食物の差入	贈らない! 求めない! 受け取らない!	

令和3年10月10日執行 鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

◆期日前投票

投票日に、投票所で投票できない方は期日前投票をご利用ください。

期 間：10月4日(月)～10月9日(土)

投票場所：本所及び各地域庁舎

場 所	期 間	時 間
本所1階ロビー	10/4～10/9	午前8時30分から午後8時まで
藤島庁舎		午前8時30分から午後7時まで
羽黒庁舎		
櫛引庁舎		
朝日庁舎		
温海庁舎		

◆投票所においてになる選挙人の方へ

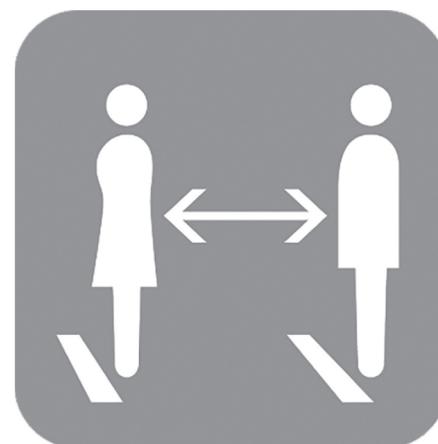
新型コロナウイルス感染予防にご協力ください



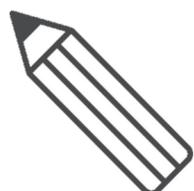
マスクを着用しておいでください



手指消毒をしてから入場してください



間隔をあけてお並びください



持参した鉛筆またはシャープペンシルを使用できます

